

長崎大学大学院総合生産科学研究科 博士前期課程 総合生産科学専攻
 共生システム科学コース（電気・機械システム分野）および海洋未来科学コース
 機械系 令和6年度一般入試【夏期募集】

数 学

1 原点を O とする xy 座標平面内の曲線 $C: y = y(x)$ 上の 2 点 P_0, P を $P_0(0, y(0)), P(x, y(x))$ ($x > 0$) とし, x 軸上の点 Q を $Q(x, 0)$ とする。 P_0, P 間の曲線 C の長さ $\int_0^x \sqrt{1 + \{y'(t)\}^2} dt$ と, P_0, P 間の曲線 C と線分 PQ, QO, OP_0 で囲まれる領域の面積 $\int_0^x y(t) dt$ は,

$$\int_0^x y(t) dt = k \int_0^x \sqrt{1 + \{y'(t)\}^2} dt$$

を満足する (k は正の実数)。以下の問いに答えなさい。ただし, すべての $x > 0$ に対して, $y(x) > 0, y(x) \neq k, y'(x) > 0$ とする。

- (1) $h(u) = \log(2\sqrt{u^2 - s^2} + 2u)$ とする (s は定数)。 $\frac{dh(u)}{du}$ を求めなさい。
- (2) $y'(x)$ を $y(x)$ と k を用いて表しなさい。
- (3) $y(0) = k$ を満足する y を求めなさい。

2 2×2 行列 A を $A = \begin{bmatrix} a+2 & 1 \\ 1 & a+2 \end{bmatrix}$ とする (a は実数)。また, 行列 A の固有値を λ_1, λ_2 ($\lambda_1 \leq \lambda_2$)

とし, λ_1, λ_2 に対応する固有ベクトルをそれぞれ $v_1 = \begin{bmatrix} \alpha_1 \\ \beta_1 \end{bmatrix}, v_2 = \begin{bmatrix} \alpha_2 \\ \beta_2 \end{bmatrix}$ ($\alpha_1, \beta_1, \alpha_2, \beta_2$ は実数。 $\alpha_1 > 0, \alpha_2 > 0$) とする。以下の問いに答えなさい。

- (1) λ_1, λ_2 をそれぞれ求めなさい。また, v_1, v_2 のうち, $\|v_1\| = \|v_2\| = 1$ であるものをそれぞれ求めなさい。
- (2) (1) の v_1, v_2 を用いて 2×2 行列 P を $P = [v_1 \ v_2]$ と定義する。 $P^{-1} = P^T$ を満足することを示しなさい。また, 行列 A を対角化しなさい。ただし, P^T は P の転置行列を表す。
- (3) k を 0 以上の整数とし, A^k を 2×2 行列 B, C を用いて, $A^k = \lambda_1^k B + \lambda_2^k C$ の形に表す。 B, C を求めなさい。ただし, $A^0 = I$ (I は 2×2 の単位行列) である。
- (4) $x = \begin{bmatrix} x_1 \\ x_2 \end{bmatrix} \in \mathbb{R}^2$ とし, $f(x) = x^T A x$ とする。行列 A の対角化を利用し, すべての $x \in \mathbb{R}^2$ (すべての実数 x_1, x_2) に対して, $f(x) \geq 0$ となるときの a の取り得る値の範囲を求めなさい。ただし, x^T は x を転置したベクトルを表す。

長崎大学大学院総合生産科学研究科 博士前期課程 総合生産科学専攻
共生システム科学コース（電気・機械システム分野）および海洋未来科学コース
機械系 令和6年度一般入試【夏期募集】

数学

3 原点を O とする xyz 直交座標空間において、次式で表される曲面を S とする。

$$S = \{(x, y, z) \mid x^2 + y^2 + z^2 = 1, x \geq 0, y \geq 0, z \geq 0\}$$

S 上の任意の点 $P(x, y, z)$ と xy 平面上の点 $Q(x, y, 0)$ に対して、線分 OP と z 軸の正の向きとなす角を θ とし、線分 OQ と x 軸の正の向きとなす角を φ とする。以下の問いに答えなさい。ただし、 $p = \overrightarrow{OP}$ とする。

(1) x, y, z を θ, φ を用いてそれぞれ表しなさい。また、 θ, φ の取り得る値の範囲をそれぞれ示しなさい。

(2) (1) の x, y, z に対して、

$$\frac{\partial p}{\partial \theta} = \begin{bmatrix} \partial x / \partial \theta \\ \partial y / \partial \theta \\ \partial z / \partial \theta \end{bmatrix}, \quad \frac{\partial p}{\partial \varphi} = \begin{bmatrix} \partial x / \partial \varphi \\ \partial y / \partial \varphi \\ \partial z / \partial \varphi \end{bmatrix}$$

とするとき、 $\frac{\partial p}{\partial \theta}$ と $\frac{\partial p}{\partial \varphi}$ の外積ベクトル $\frac{\partial p}{\partial \theta} \times \frac{\partial p}{\partial \varphi}$ を求めなさい。

(3) S の表面積を A とすると、

$$A = \iint_D \left\| \frac{\partial p}{\partial \theta} \times \frac{\partial p}{\partial \varphi} \right\| d\theta d\varphi$$

である。上式を用いて A を求めなさい。ただし、 D は S に対応する θ, φ 座標平面における領域であり、 $\|\cdot\|$ はベクトルのノルムを表す。